

熊本の過去・現在・未来を感じる・知る博物館

Kumamoto University

Campus Museum Report

1

March in 2022

News ▶ 推進室スタート

▶小川久雄学長のマニフェストの一つであり、第4期中期目標・中期計画の重点課題であるキャンパスミュージアムの創設のため、2021年12月1日に「熊本大学キャンパスミュージアム推進室」が設置されました。

推進室はキャンパスミュージアムの実現に向けた整備計画を策定し、具体的な整備作業、公開開始に向けた広報、中長期的な活用計画及び運営組織づくりを行います。そのため、制度設計（全体総括・組織整備・利活用計画など）、調査・分析（市場調査・先行事例調査など）、予算・基盤整備（学内調整）、展示企画（展示計画策定）、キャンパス間・全学調整、広報・イベント企画などの仕事を行います。

これらの業務を担うため、各部局から選出された以下のメンバーで構成されます。

- ★キャンパスミュージアム担当副学長（室長）
- ★キャンパスミュージアム担当兼任教員
- ★五高記念館長、五高記念館教職員
- ★関係部局教員（永青文庫研究センター、黒髪北・南地区、本荘・大江地区）
- ★関係事務部職員（社会連携課、図書館課、施設企画課、国際戦略課、総務課広報戦略室）
- ★技術部職員
- ★非常勤理事（広報・ブランディング担当）

▶推進室はキャンパスミュージアム整備のため、各種ワーキンググループによる協議を経て、2022年度後半にはミュージアムの大まかな姿を皆様にご提示する予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

News ▶ 肥後医育記念館新収蔵庫オープン

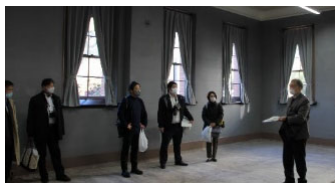
▶本荘地区（医学部構内）にある肥後医育記念館の収蔵庫が新築され、2021年11月6日にオープンセレモニーが行われました。式典では小野友道氏（熊本大学顧問・名誉教授）による熊本大学の医学教育の歴史に関する記念講演が行われました。その後テープカットが行われ、内覧会も実施されました。収蔵庫の完成によって、貴重な医育の歴史に関する資料の保管とともに今後の研究にも大きな貢献が期待されます。



テープカットの様子

News ▶ 重要文化財建造物の復旧完了

▶2016年に発生した熊本地震において、甚大な被害を受けた重要文化財のうち、「五高記念館」及び「化学実験場」が昨年12月末に復旧を完了し、1月12日開催の学長記者懇談会において、館内の様子を報道機関に限定公開しました。今回の復旧工事の過程では、創建当時の黒板や階段教室の痕跡等の新たな発見もあり、多数訪れた報道陣も強い関心を示していただきました。なお、残る「工学部研究資料館」についても2月28日に復旧を完了し、これに合わせて3月23日にオープニングイベントを開催いたします。今後の詳細については、本レポート等を通じて随時お伝えして参ります。

報道陣に説明する
伊東龍一五高記念館長

創建当初のものと思われる黒板

Information

第4期中期目標・中期計画とキャンパスミュージアムの目的・意義

<目的>

大学が保有する歴史的建造物・財産を人材養成および研究推進に活用し、国内外からの訪問者に開放・公開することで、大学の価値や存在意義について社会的な理解を得、世界の歴史・文化の発展に寄与することを目的とする。

<特質>

黒髪地区の五高記念館・化学実験場・赤門・工学部研究資料館などの国指定重要文化財を含む地区を大学のシンボルゾーンと位置づけ、歴史的景観を保持した空間として再整備し、博物館と一体化を図り、見せる、感じる、人が集まる、魅力ある空間として展開する。また、全ての関連施設やキャンパスをIT技術で連結し、デジタル化を促進する。

<意義>

キャンパスミュージアムを通じて、熊本大学が目指す、地域・世界に開かれた大学、見える大学、発信しつづける大学を実現する。学生、市民、研究者、OBなどの様々なステークホルダーがキャンパスに集い、大学の歴史や景観を肌で感じ、大学の研究・教育の歴史や未来を知ること、熊本大学のもつ様々な魅力を再発見し、さらに親しみを感じる事が可能となる。これは、地域・世界と共生・発展する熊本大学の新たな礎となりうる。

熊本大学
キャンパスミュージアム推進室
〒860-8555
熊本市中央区黒髪 2-39-1
電話 096-342-2864
(社会連携課 096-342-2047)

museum@kumamoto-u.ac.jp

👉 本学では、キャンパスミュージアムの整備のため「小川学長・キャンパスミュージアム事業」基金を設立しています。詳細は下記 URL に掲載しておりますので、多数ご協力いただきますようお願い致します。

<https://kikin.jimu.kumamoto-u.ac.jp/index.html>